

仙台市ひとり親家庭生活実態調査
報告書

2019年3月

仙 台 市

目 次

I. 調査概要

1. 調査目的	3
2. アンケート調査	3
(1) 調査対象等	3
(2) 調査項目	3
(3) 調査票の回収状況等	4
(4) 調査対象世帯の定義	4
(5) 調査結果の見方	4
3. 支援者ヒアリング調査	5
(1) 調査対象等	5
(2) 調査項目	5

II. ひとり親世帯の状況

1. ひとり親世帯の世帯数	9
2. 離婚件数と離婚率	10

III. 調査結果の概要

アンケート調査	13
1. 自身のことやご家族のことについて	13
(1) ひとり親家庭の状況	13
(2) 世帯の経済状況	14
(3) 住居形態	14
2. 就労の状況について	15
(1) ひとり親家庭になったことをきっかけとした転職・失職の有無	15
(2) ひとり親家庭になったことをきっかけとした転職・失職の理由	16
(3) ひとり親家庭になった後に仕事を探しているときの問題点	17
(4) 現在の就業形態	18
(5) 週あたりの勤務時間	19
(6) 就職していない（できない）理由（就職したいと考えている人）	20
3. 収入の状況について	21
(1) 借入金の状況と月あたりの返済額	21
(2) 2017年の就労収入	23
4. 養育費の状況について	24
(1) 養育費の有無	24
(2) 養育費の取り決めについて	25
(3) 養育費の月額	26
(4) 養育費の取り決めをしなかった理由	27
5. 面会交流の状況について	28
(1) 面会交流の取り決めについて	28
(2) 面会交流の有無	29
6. 子どもの状況について	30
(1) 子どものことで困っていること悩んでいること	30
7. 公的制度等の利用状況や情報の入手方法について	32
(1) 公的制度の利用・受給状況	32
(2) 公的制度の情報の入手先	35
8. 現在の生活の状況について	36

(1) 現在困っていること悩んでいること	36
(2) 相談相手の有無	37
9. 希望する福祉制度や意見・要望について	38
(1) 要望する福祉制度について	38
支援者ヒアリング調査	40
1. 支援世帯の特徴・課題等	40
2. 制度・連携の仕方等に関する課題等	40
3. 仙台市に希望する支援策	41

IV. アンケート調査結果の分析

1. 自身のことやご家族のことについて	45
(1) 年齢	45
(2) 家族構成	46
(3) 子どもの人数と年齢(学年)	47
(4) 世帯の経済状況	48
(5) 住居形態	50
(6) 最終学歴	51
2. 就労の状況について	52
(1) ひとり親家庭になる前の就業形態	52
(2) ひとり親家庭になったことをきっかけとした転職・失職の有無	53
(3) ひとり親家庭になったことをきっかけとした転職・失職の理由	55
(4) ひとり親家庭になった後に仕事を探しているときの問題の有無	58
(5) ひとり親家庭になった後に仕事を探しているときの問題点	59
(6) 現在の就業形態	60
(7) 勤め先の事業	63
(8) 今の仕事先を探した方法	64
(9) 週あたりの勤務時間	66
(10) 普段の帰宅時間	68
(11) 転職・離職の希望	70
(12) 転職・離職したい理由	72
(13) 各種資格等の有無	75
(14) 有資格の有用性	75
(15) 役立った有資格の種類	76
(16) 就職の希望(収入をとまなう仕事をしていない人)	77
(17) 就職していない(できない)理由(就職したいと考えている人)	78
(18) 受けたい就職準備のための支援	79
(19) 就職・転職や収入アップのために身につけたい資格等	80
(20) よりよい就職や仕事の問題解決のために必要な支援	82
3. 収入の状況について	85
(1) 世帯で収入があった手当の種類	85
(2) 借入金の状況と月あたりの返済額	86
(3) 年間における総収入と就労収入	88
(4) 世帯における年間可処分所得	93
4. 養育費の状況について	94
(1) ひとり親家庭になった理由	94
(2) ひとり親家庭になった理由が東日本大震災によるものか	94
(3) 養育費の有無	95
(4) 養育費についての相談先	97
(5) 養育費の取り決めについて	99
(6) 養育費の月額	101

(7) 養育費の取り決めをしなかった理由	103
(8) 養育費の支払いへの考え	105
5. 面会交流の状況について	106
(1) 面会交流についての相談先	106
(2) 面会交流の取り決めについて	107
(3) 面会交流の取り決めをしなかった理由	109
(4) 面会交流の有無	110
(5) 面会交流の頻度	112
(6) 面会交流による子どもへの影響と具体的な影響内容	113
(7) 面会交流を行っていない理由	114
6. 子どもの状況について	115
(1) 子どものことで困っていること悩んでいること	115
(2) 親が病気の際に子どもの世話を頼む相手	118
(3) 子どもの保育を主に行っている人	120
(4) 子どもの放課後の過ごし方	121
7. 公的制度等の利用状況や情報の入手方法について	124
(1) 公的制度の利用・受給状況	124
(2) 公的制度の情報の入手先	130
8. ひとり親家庭となった当時の状況について	133
(1) ひとり親家庭になったときの年齢	133
(2) ひとり親家庭になった当時困ったこと	134
(3) 過去に経験したこと	137
9. 現在の生活の状況について	138
(1) 現在困っていること悩んでいること	138
(2) 相談相手の有無	142
(3) 主な相談相手	144
10. 希望する福祉制度や意見・要望について	146
(1) 要望する福祉制度について	146
(2) 要望する福祉制度の具体的な内容	150
11. 自由意見	154
(1) 子育てで取り組んでいることや留意点、特に大切にしていること	154
(2) 自由意見	157

V. 資料

調査票	163
-----	-----